

美浜町教育振興基本計画

令和8年3月

美浜町教育委員会

目 次

1 美浜町教育振興基本計画の策定にあたって	
1 策定の趣旨と位置付け	2
2 計画期間	2
3 計画の構成	2
4 持続可能な開発目標（SDGs）	3
2 美浜町が目指す教育	
1 美浜町教育大綱の基本理念	4
2 基本目標	5
3 取り組む施策の体系と展開	
1 施策の体系	6
2 施策の展開（主要施策）	7
基本目標1 豊かな人生を育む学びの推進	7
1 生涯学習・社会教育の振興	9
2 関係施設の利活用と環境整備	10
3 芸術・文化、スポーツ活動等への支援及び機会提供	11
4 社会に対応した生涯学習と人材の育成	12
基本目標2 主体性を育む学校教育の推進	13
1 確かな学力と探究力の育成	14
2 豊かな心と健やかな体の育成	15
3 安心して学べる場の充実	16
4 地域とともに作る魅力ある学校づくり	16
5 学校教育環境の整備と充実	17
基本目標3 歴史・文化を未来へつなぐ学びの推進	18
1 郷土の誇りを育む学びの推進	19
2 歴史文化の調査・保存・継承	19
3 文化財の活用と情報発信の充実	20
基本目標4 互いの違いや多様性を認め合う人権教育の推進	21
1 人権学習・啓発の推進	22
2 人権意識の向上	23
3 人権擁護の取組	23
4 人権が尊重される社会の実現	23

1 美浜町教育振興基本計画の策定にあたって

1 策定の趣旨と位置付け

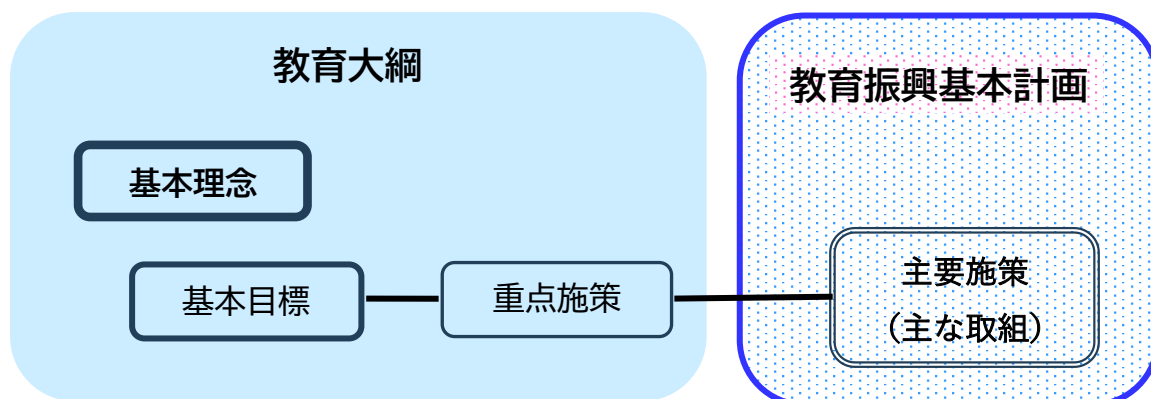
本計画は、「美浜町教育大綱」を具現化し、実行性のあるものとするため、教育基本法（平成18年法律第120号）第17条第2項の規定に基づき、本町における教育振興のための施策を総合的かつ計画的に推進するために策定する基本的な計画です。

令和8年3月の教育大綱の改定を踏まえ、今後5年間に取り組むべき施策を改めて定めるもので、本町の豊かな自然や歴史・文化などの特色を生かしながら、目指す教育の方向性を具体的な施策として明らかにし、教育施策を計画的かつ着実に推進するための指針として位置付けるものです。

2 計画期間

本計画の計画期間は、令和8年度から令和12年度までの5年間とします。

3 計画の構成



4 持続可能な開発目標(SDGs)

SDGsは、「誰一人取り残さない」を理念に、平成27(2015)年に国連で採択された持続可能な社会の実現を目指す国際目標です。地方自治体においても、地域の特性を活かしながら、貧困や気候変動、人口減少といった課題に対応し、経済成長と生活の質の向上を両立させる取組が求められています。

美浜町教育振興基本計画においても、ゴールの一つである「質の高い教育をみんなに」を中心に、SDGs達成に貢献できるようESD※の趣旨を踏まえ、持続可能な社会に向けた教育施策に取り組みます。



【SDGsの17のゴール】

※ESDは持続可能な社会の創り手を育む教育です。



1.貧困をなくそう
あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる



3.すべての人に健康と福祉を
あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する



5.ジェンダー平等を実現しよう
ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う



7.エネルギーをみんなにそしてクリーンに
すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する



9.産業と技術革新の基盤をつくろう
強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る



11.住み続けられるまちづくりを
包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する



13.気候変動に具体的な対策を
気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる



15.陸の豊かさも守ろう
陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する



17.パートナーシップで目標を達成しよう
持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する



2.飢餓をゼロに
飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する



4.質の高い教育をみんなに
すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する



6.安全な水とトイレを世界中に
すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する



8.働きがいも 経済成長も
包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する



10.人や国の不平等をなくそう
各国内及び各国間の不平等を是正する



12.つくる責任 つかう責任
持続可能な生産消費形態を確保する



14.海の豊かさを守ろう
持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する



16.平和と公正をすべての人に
持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する

2 美浜町が目指す教育

1 美浜町教育大綱の基本理念

地域を愛し 自らを高め 夢を実現する ひとづくり

本町ではこれまで、「この町で子どもを育てて良かった」、「この町の学校で学べて良かった」、「この町に住んで良かった」と実感できるまちづくりを教育の根幹に据え、取組を進めてきました。

本大綱では、現在、町が推し進める「※みはまシナプスプロジェクト」の理念「学びと挑戦」も取り入れ、生涯にわたって学び続けることができる環境を整えるとともに、豊かな人間性と社会性、地域への愛着と誇りを育みます。

さらに、将来に向けて自らの夢や希望を描き、その実現に向かって主体的に歩んでいくことができる「ひとづくり」を目指し、教育を推進します。

※「みはまシナプスプロジェクト」とは、町の未来を担う子ども達の〈学び〉と〈挑戦〉を町全体で応援する事業です。

2 基本目標

第六次美浜町総合振興計画の将来像及び美浜町教育大綱基本理念の実現に向けて、以下の4つを基本目標として、具体的な施策に取り組みます。

基本目標1 豊かな人生を育む学びの推進

町民一人ひとりが豊かな人生を育むため、自分に合った学びを自由に選択し、自己研鑽に努め、またスポーツ等を通じた健康の維持・増進や生きがい・コミュニティづくり等により、充実した生活を送ることを目指します。

基本目標2 主体性を育む学校教育の推進

確かな学力を育成するとともに、豊かな人間性と社会性、地域への愛着と誇りを育み、自ら人生を思い描き、自信と誇りをもって活躍できるひとづくりを推進します。

基本目標3 歴史・文化を未来へつなぐ学びの推進

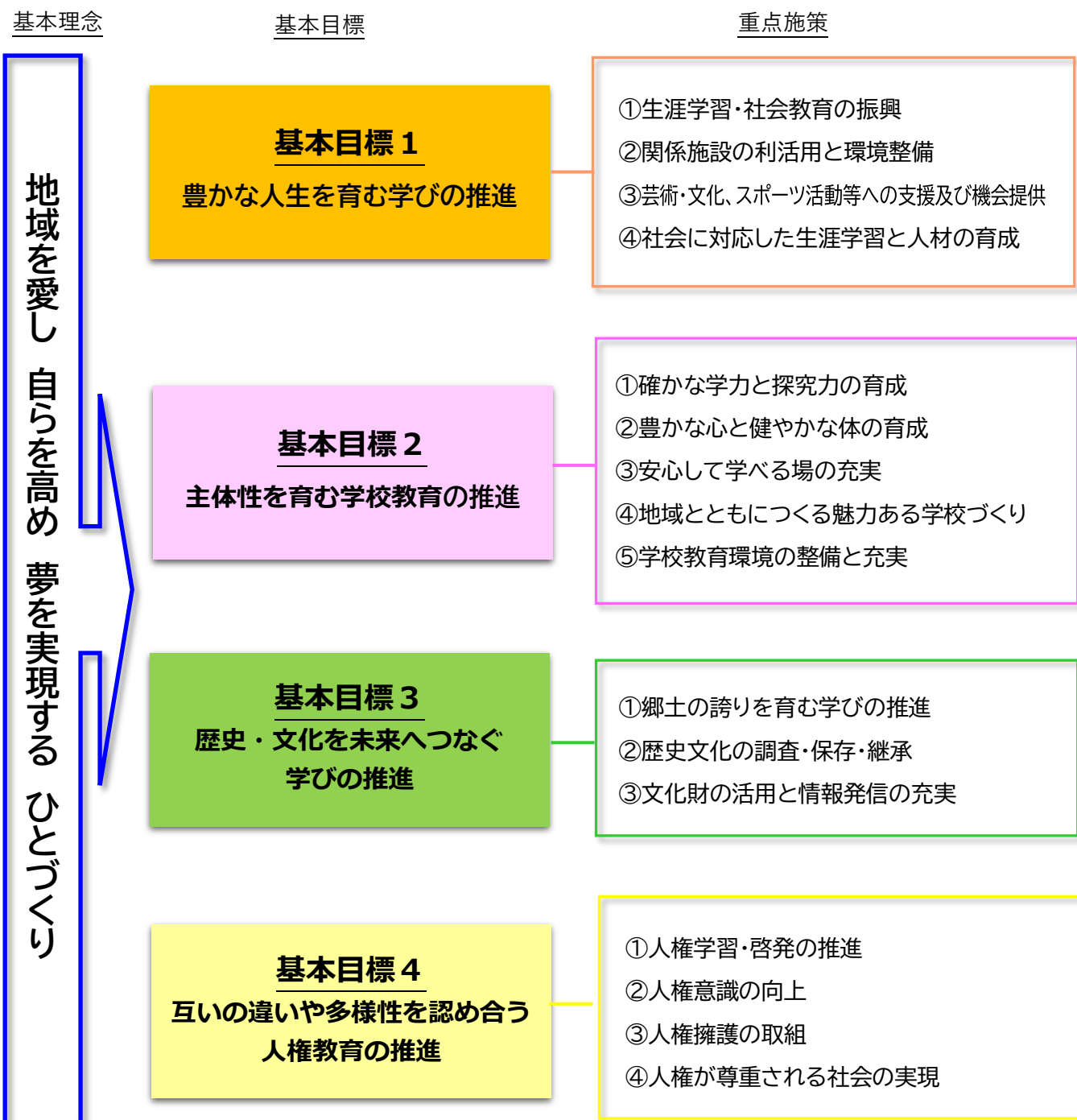
地域の伝統的祭礼等の保存と継承に向けた取り組みや史跡・北前船関連等文化財の保存と整備並びに活用を図るとともに、後世に残し伝えていくため、郷土の歴史・文化への関心を高めます。

基本目標4 互いの違いや多様性を認め合う人権教育の推進

「町全体が人権を大切にすまち」の実現に向けて、保育園・学校における継続した人権学習をはじめ、町民人権講座や人権のつどい、啓発活動等による人権教育を推進します。

3 取り組む施策の体系と展開

1 施策の体系



2 施策の展開(主要施策)

基本目標 1

豊かな人生を育む学びの推進



■ 目標

町民一人ひとりが豊かな人生を育むため、自分に合った学びを自由に選択し、自己研鑽に努め、またスポーツ等を通じた健康の維持・増進や生きがい・コミュニティづくり等により、充実した生活を送ることを目指します。

■ これまでの取組

〔生涯学習の推進〕 学習機会の充実、学習施設の整備及び管理運営、学習情報の充実、人材の育成、推進体制の整備

- ・はあとふる学園、なびあす講座等、各世代のニーズに応じた講座等を開催した。
- ・美浜町生涯学習センターなびあすや地区公民館及び分館の保守点検や各種修繕工事等を実施し、利用者の利便性の向上や施設の適切な維持管理を実施した。
- ・なびあすホームページやなびあす通信、インスタグラム等を通じた、なびあすが行う各種イベントや講座等の情報を提供した。
- ・なびあす公演や図書館運営補助スタッフとして、なびあすサポーターや葉 Lib といった有償ボランティアの活動を推進した。
- ・生涯学習推進委員会の開催や各種生涯学習推進団体との連携による生涯学習を推進した。



はあとふる学園

〔社会教育の充実〕 地域コミュニティの推進、図書館活動の充実、青少年健全育成の推進、社会教育活動への参加促進

- ・地区公民館を地域情報の発信拠点として、公民館だよりを毎月発行した。
- ・図書館利用者のリクエストを踏まえた蔵書・資料を充実させ、町民の暮らしの中の役立つ図書館として利用者ニーズに応じた運営を実施した。
- ・美浜町子ども会育成連絡協議会による各種大会やなびあすキッズデー等、子ども向けのイベント等を開催した。
- ・地区公民館を活用した地域住民のサークル活動を推進した。



美浜町子ども会
ミニバレーボール大会

〔生涯スポーツの推進〕生涯スポーツ機会の充実、スポーツ施設の充実・活用、推進体制の強化、
スポーツ交流の促進、国体レガシーを活かしたスポーツの推進

- ・健康増進のための体力づくり教室や小学生の体力向上のためのスポーツ教室を開催した。
- ・誰もが手軽にスポーツに触れることができるニュースポーツの普及を促進した。
- ・老朽化が進んでいる体育施設（総合運動公園野球場、運動場、テニス場、ふれあい広場）の改修工事を実施することで、利用者が安全かつ快適にスポーツができる環境を整備した。
- ・各種目協会と密に連携を図り、町スポーツ協会主催大会の参加者の増加を推進した。
- ・美浜町民レガッタを通じて、地域間交流と世代間交流を図るほか、交流人口の拡大を促進した。
- ・美浜・五木ひろしふるさとマラソンや美浜町少年ラグビー大会などを通じて県内外からの参加者と町民の交流を促進した。
- ・久々子湖漕艇場において、各種ローイング大会を開催した。



美浜・五木ひろしふるさとマラソン



美浜町民レガッタ

〔町民文化の創造〕芸術・文化の機会提供及び推進、文化活動への町民参画の推進、地域文化への支援、
文化施設の活用、文化交流の推進

- ・なびあす自主文化公演の開催や学校アウトリーチの実施による芸術・文化の鑑賞機会提供
- ・美浜町生涯学習センターなびあすを美浜美術作家会や美浜町文化協会、なびあす子ども合唱団等の活動場所として提供するとともに、団体の育成及び活動を支援した。
- ・美浜町生涯学習センターなびあすの施設を活用したピアノ事業や各種団体文化芸術イベント等を開催した。



なびあす子ども合唱団



なびあすアートフェスタ
(上段：ステージ発表)
(下段：展示・体験会)

■主な現状と課題

- ・幅広い年代が生涯にわたり学習できる環境づくりに努めていますが、特定の年代の関心が低いことから、興味関心を引くような学習内容の工夫・検討が必要です。
- ・文化・芸術・スポーツ等の公演や講座、教室、イベント等に関わる運営スタッフが不足しているため、新たな人材を発掘・獲得し、持続可能な運営体制を構築する必要があります。
- ・青少年育成活動が停滞している傾向にあり、特にジュニアリーダー活動は、少子化や活動への関心の低下等により、中心となる中高生の確保が困難となっています。中高生の意識向上や活動の活発化に努め、活動を通じた異年齢交流等による中高生の自主性、社会性の育成に取り組む必要があります。

■主な施策

(1)生涯学習・社会教育の振興

- ①青少年や成人、高齢者等多様な学習者のニーズに対応するため、家庭・学校・地域等との連携による生涯を通じた幅広い学習機会の提供を促すとともに、芸術・文化・スポーツ活動等、町民の学習活動の推進を図ります。

主な取組内容

- ・なびあす講座、はあとふる学園、なびあす学びの森、シナプス先輩大学等の開催
- ・FAZIOLI F308 を活用した初級・中上級者向けピアノレッスンの実施
- ・各種講座等参加者の満足度やニーズ把握等による学習プログラムの企画
- ・体力づくり教室、スポーツ教室の実施
- ・町スポーツ協会主催事業の実施 ・ニュースポーツの普及促進 など



なびあす講座



なびあす学びの森



シナプス先輩大学

- ②生涯にわたり学び、自らの能力を高め、可能性を追求できる環境を整備し、豊かな人生を送ることができるよう学びの支援に取り組めます。
- ③青少年育成団体の活性化を図るとともに、若者の自主的な活動の支援に努めます。

主な取組内容

- ・美浜町青少年愛護センター、青少年育成美浜町民会議、美浜ジュニアリーダーズクラブ、ArtFox 等の活動支援 など

- ④美浜町生涯学習推進プランに基づき、各行政機関や生涯学習活動団体等と連携・協力し、生涯学習のまちとして、学習環境づくりに努めます。

主な取組内容

- ・生涯学習推進委員会や生涯学習推進本部の運営
- ・生涯学習活動団体等を通じた学習ニーズの把握等による生涯学習の推進 など

◎成果指標

成果指標	現況値 (令和6年度)	目標値 (令和12年度)
なびあす及び地区公民館における講座受講者数 (年間)	2,331 人	2,390 人
スポーツ教室参加者数 (年間)	322 人	400 人

(2)関係施設の利活用と環境整備

- ①地区公民館を、地域コミュニティの拠点・地域住民の身近な学習拠点と位置付け、地域住民や社会教育関係団体の活動を推進します。

主な取組内容

- ・地区公民館の適切な管理運営、地域住民の学習ニーズに応じた公民館講座の開催、公民館運営委員会と連携した事業の推進、社会教育関係団体の育成 など



公民館講座「防災講座」



公民館講座「親子料理教室」

- ②町民の暮らしに役立つ図書館として蔵書・資料の充実や、学校図書館、関係機関等と連携した子どもの読書活動を推進する等、美浜町立図書館運営基本計画に基づく図書館運営を図ります。

主な取組内容

- ・学校図書館との連携による貸出、子ども向けお話し会やブックスタート支援等による子どもの読書活動推進、私のお気に入りの1冊コンテストの開催
- ・蔵書の適切な管理、予約・延長・蔵書検索に係るシステムの運用 など



図書館「本の貸出」

- ③美浜町生涯学習センターなびあすを、生涯学習の拠点としてより多くの町民に利用してもらえよう、有効性の高い管理運営及び各種施策の展開を図ります。

主な取組内容

- ・なびあすホールのLED化や施設の計画的な修繕等、施設の適切な管理運営
- ・FAZIOLI F308を活用したピアノオープンDay、ピアノ教室オープンDayの実施 など



ピアノ FAZIOLI F308

- ④利用者に配慮した社会体育施設の機能拡充や魅力度の向上を目指し、健康増進に取り組める環境づくりを推進します。また、町内外からの参加が見込まれる各種スポーツイベントの充実により、交流・関係人口の拡大を図り、地域振興につなげます。

主な取組内容

- ・社会体育施設の計画的な改修工事、適切な管理運営
- ・美浜・五木ひろしふるさとマラソン、美浜町少年ラグビー大会等の実施 など

- ⑤「ローイングの町美浜」として、福井県立久々子湖漕艇場を拠点とする各種大会（町民レガッタや全国中学校選抜ローイング大会等）を通じたローイング競技の裾野拡大や競技力向上を図ります。

主な取組内容

- ・町民レガッタ、全国中学校選抜ローイング大会等の実施
- ・全日本級・国際級ローイング大会の誘致及び大会の適切な管理運営 など

◎成果指標

成果指標	現況値 (令和6年度)	目標値 (令和12年度)
なびあす自主文化事業来場者数 (年間)	3,455 人	3,700 人
図書館利用者数 (年間)	51,987 人	53,500 人
地区公民館利用者数 (年間)	10,152 人	10,600 人

(3)芸術・文化、スポーツ活動等への支援及び機会提供

- ①美浜町生涯学習センターなびあすを活かした質の高い芸術・文化を、町民等との協働により企画し、提供することで文化意識の向上と定着を図ります。

主な取組内容

- ・自主文化事業企画委員会の開催・運営、なびあす自主文化事業の実施 など

- ②芸術・文化・スポーツ活動を行う団体の育成及び活動を支援し、技術や体力等の向上を図ります。

主な取組内容

- ・美浜町文化協会、なびあすコーラスライン等の各種団体活動の支援
- ・美浜町スポーツ協会、美浜町スポーツ少年団、美浜町スポーツ推進委員等の各種団体活動の支援
- ・なびあす子ども合唱団の育成及び自立支援
- ・感動体験ミュージカル事業の実施による活力ある子どもたちの育成 など



なびあす感動体験ミュージカル

- ③町内学校や社会教育施設等と連携し、子どもたちが多彩な芸術や音楽、伝統文化等に触れ、身近に感じる機会を提供することで、豊かな感性や人間性等を育み、文化芸術を愛好する子どもの育成を図ります。

主な取組内容

- ・町内学校と連携した学校アウトリーチ等の実施 など

(4)社会に対応した生涯学習と人材の育成

- ①各種講座やボランティア活動等で身につけた知識や技術を活かし、生涯学習の核となる人材の育成を図ります。

- ②生涯学習施設や社会教育施設等でボランティア活動を行う人材を発掘・育成し、活動の推進及び支援を図ります。

主な取組内容

- ・なびあすサポーター、葉 Lib 等の有償ボランティアの活動推進
- ・施設清掃ボランティアの活動推進 など



図書館イベント「葉 Lib」の活動



なびあす清掃ボランティアの活動（館内）

- ③すべての世代が芸術・文化・スポーツを楽しめる環境を持続するため、各種団体の組織強化と地域を牽引するリーダーの育成を推進します。

主な取組内容

- ・各種団体の組織運営の支援 など

- ④各種芸術・文化・スポーツ関連施設の充実や、個々の能力と可能性を最大限に引き出す施策により、将来の芸術家やアスリート、観客層等の育成を図ります。

主な取組内容

- ・子どもの公演鑑賞体験支援事業の活用 ・スポーツ少年団の活動の支援
- ・文化・スポーツ等全国大会出場者への経費助成 など

基本目標 2

主体性を育む学校教育の推進



■ 目標

豊かな人間性と社会性、地域への愛着と誇りを育み、自ら人生を思い描き、自信と誇りをもって多様な場で活躍できるひとづくりを推進します。

■ これまでの取組

〔学校教育の充実〕 学校教育環境の整備・充実、学力・体力の向上と特色ある教育の推進、児童・生徒の心身の健全育成、地域とともにある学校づくり、保小中連携の推進、エネルギー環境教育の充実

- ・ 学校施設の適正な維持管理や教材・ICT環境の整備、スクールバスの運行、部活動・地域スポーツ指導者の配置など学校教育環境の充実に取り組んだ。
- ・ 探究学習をはじめ、人権教育やエネルギー環境教育等、美浜町の特色を生かした教育を推進した。
- ・ 町独自の学力調査や校外学習、英語活動推進事業等による学力向上に取り組んだ。
- ・ 健全な生活リズムの定着や学校給食における食物アレルギー対応、地場産食材の活用、郷土食の提供等を通じた食育の推進による児童生徒の心身の健全育成に取り組んだ。
- ・ 地域ボランティア等による通学路見守り活動の充実など、地域とともにある学校づくりを推進した。
- ・ 学習等支援員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置や、教育支援センター「なないろ」の運営による、支援を必要とする児童生徒への支援体制の充実に取り組んだ。
- ・ 就学支援委員会の実施を通じて、子どもの発達や支援状況を関係機関で共有するとともに、保育所・幼稚園から小学校、中学校への円滑な接続を図る保小中連携を推進した。

■ 主な現状と課題

- ・ 学校施設の維持管理や教材、ICT環境、スクールバス、部活動指導者配置等を通じて、児童生徒が安全・安心に学べる教育環境の充実に努めるとともに、教職員の業務環境改善や支援体制の強化に努める必要があります。
- ・ 探究学習や人権教育、エネルギー環境教育、英語活動、校外学習等を推進し、支援を必要とする児童生徒に対して相談環境や支援体制を整備し、誰もが安心して学べる環境を確保する必要があります。
- ・ 地域との連携やふるさと学習、郷土食・地場産食材の活用を通じて、地域への誇りや主体的な課題解決能力を育み、豊かな人間性や生きがいを持って成長できる環境づくりを推進する必要があります。
- ・ 少子化や教員負担の増大を背景に、学校と地域が連携し、中学生が将来にわたりスポーツ・文化芸術に親しめる持続可能な環境を整備する必要があります。

■主な施策

(1)確かな学力と探究力の育成

- ①基礎学力の定着を基盤とし、児童生徒の主体的・実践的な学びにつなげるため探究学習を充実・推進します。

主な取組内容

- ・町独自の学力調査の実施
- ・ふるさと美浜元気プロジェクト等の実施 など

- ②AI 時代に必要となる ICT 活用能力や、情報を正しく理解・活用するスキルを育てます。

主な取組内容

- ・ICT 支援員の配置による学習指導の質の向上
- ・デジタルドリルの整備による個別最適化された学習の推進 など

- ③エネルギー環境教育を町独自の学習として推進し、地域課題への関心を高め、持続可能な社会の担い手を育てます。

主な取組内容

- ・「きいぱす」での体験型学習を中心としたエネルギー環境教育推進 など

- ④海外友好都市等との交流を通じて異文化理解を深めるとともに、学年段階に応じた英語教育を推進し、グローバル社会で活躍する力を育成します。

主な取組内容

- ・小学校への ALT の配置による英語活動の推進
- ・台湾新北市石門國民中學生と美浜中學生とのホームステイによる交流の実施 など



ふるさと美浜元気フォーラム



ホームステイ事業（台湾訪問）

◎成果指標

成果指標	現況値（令和6年度）	目標値（令和12年度）
課題の解決に向け、自分で考え、自分から取り組む児童生徒の割合（全国学力・学習状況調査）	小学校：78.4% 中学校：87.7%	小学校：82% 中学校：90%

(2)豊かな心と健やかな体の育成

- ①人権教育を推進し、お互いを尊重し合う心を育むとともに、自己肯定感を高める教育活動を推進します。
- ②運動に親しむ機会の充実を図り、体力の向上や運動習慣の形成につながる取組を推進します。

主な取組内容

- ・水泳学習における専門指導員による泳力指導の実施
- ・学校プールの管理運営 など

- ③地域の自然や文化に触れる体験活動の充実を図り、郷土への理解や社会性を育む取組を推進します。

主な取組内容

- ・校外学習への支援 ・中学校社会体験活動の推進 など

- ④健康的な生活の大切さを理解し実践する力を育むため、学校給食を通じた食育を進めるとともに、家庭・地域・専門機関と連携し、健康教育を推進します。

主な取組内容

- ・食育の推進（親子ふれあい食育事業、美し美浜のプレミアム給食の実施、食に関する授業の開催） ・食物アレルギーへの完全対応食の提供
- ・学校給食への地場産食材の活用、郷土食、和食の推進 など

◎成果指標

成果指標	現況値 (令和6年度)	目標値 (令和12年度)
自分には良いところがあると思う児童生徒の割合 (全国学力・学習状況調査)	小学校：81.7% 中学校：91.3%	小学校：85% 中学校：92%



栄養教諭による給食指導



小学校陸上運動発表会

(3)安心して学べる場の充実

- ①支援を要する子どもに対し、就学前から義務教育終了後の円滑な移行を見据え、関係機関と連携をしながら必要に応じた切れ目のない指導・支援を進めます。

主な取組内容

- ・保小中連携による就学支援委員会の開催・運営
- ・各学校への学習支援員や生活支援員等の配置 ・教育相談専門員の配置 など

- ②一人ひとりの個性を尊重し、子どもが「行きたくなる学校」づくりと、個に応じた安心できる居場所づくりを進めます。

- ③相談体制を充実させるとともに、悩みに気づき、寄り添える体制を整え、児童生徒の抱える諸課題に対し、家庭・地域・医療福祉関係機関と連携し、組織的に対応します。

主な取組内容

- ・教育支援センター「なないろ」の運営
- ・スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置 など

◎成果指標

成果指標	現況値 (令和6年度)	目標値 (令和12年度)
学校に行くのは楽しいと思う児童生徒の割合 (全国学力・学習状況調査)	小学校：85% 中学校：97%	小学校：90% 中学校：97% (維持)

(4)地域とともにつくる魅力ある学校づくり

- ①地域や家庭、関係機関と連携し、放課後に子どもが健やかに過ごせる居場所づくりを充実させ、地域全体で子どもを見守り育てる体制づくりを進めます。

主な取組内容

- ・放課後児童クラブの運営 ・中学校部活動の地域移行 (展開) の環境整備 など

- ②学校ボランティアや見守り活動等を通じて、安心して学べる学校環境を整え、地域とともに子どもを支える環境を構築します。

主な取組内容

- ・学校ボランティアの推進 (登校見守り・読み聞かせなど) など

- ③地域への愛着を深めるとともに、将来を主体的に考える力を育むため、ふるさと学習やキャリア教育の充実に取り組みます。

主な取組内容

- ・中学校社会体験活動の推進 ・校外学習やいのちふれあい学習の実施支援 など

◎成果指標

成果指標	現況値 (令和6年度)	目標値 (令和12年度)
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う児童生徒の割合 (全国学力・学習状況調査)	小学校：76.7% 中学校：85.9%	小学校：83% 中学校：90%

(5)学校教育環境の整備と充実

- ①学校施設の適正な維持管理を行うとともに、放課後や地域活動の場として有効に活用できるよう環境整備を進めます。

主な取組内容

- ・学校教育施設（多目的学校プール含む）の計画的な改修、適切な管理運営 など

- ②保護者の経済的負担を軽減し、子どもが安心して学び続けられる教育環境の整備を図ります。

主な取組内容

- ・要保護家庭等への就学援助や新入学等応援事業の実施
- ・高校生の通学定期の助成 など

- ③ICT環境の整備と活用力向上に向けた研修・支援体制の充実により、学習環境の充実と教職員の指導力向上を図ります。

主な取組内容

- ・学校 ICT 支援員の配置 ・学校 Wi-Fi 環境の維持管理
- ・児童タブレットや教員パソコン等 ICT 機器の維持管理 など

- ④学校現場の業務の効率化・適正化を進めるとともに、学習・生活支援員等の活用により支援体制を充実させ、教職員が教育活動に専念できる環境づくりを進めます。

主な取組内容

- ・学校運営支援員の配置
- ・校務支援システムの運用・活用
- ・学校保護者連絡アプリの運用・活用
- ・学校事務共同実施推進協議会の開催
- ・業務改善計画の策定と運用 など



放課後児童クラブ 夏休みおやつ教室



タブレットを活用した授業

基本目標 3

歴史・文化を未来へつなぐ学びの推進



■ 目標

地域の伝統的祭礼等の保存と継承に向けた取り組みや史跡等文化財の保存と整備並びに活用を図るとともに、後世に残し伝えていくため、郷土の歴史・文化への関心を高めます。

■ これまでの取組

〔歴史文化の伝承〕歴史文化の掘り起こしと調査、歴史文化の保存と継承、文化財の活用と情報発信

- ・ 郷土の歴史を語るうえで欠かせない国史跡興道寺廃寺及び町史跡国吉城址の発掘調査と調査研究成果の公開、史跡公有化及び活用に取り組んだ。
- ・ 歴文講座、国吉城歴史講座、歴史フォーラム等、郷土の歴史を学ぶ講座等を開催した。
- ・ 地域の歴史や文化をテーマとした企画展、特別展、トピックス展等を開催した。
- ・ 郷土の歴史を周知するパンフレットやチラシの作成及び配布を行った。
- ・ 歴史文化館、国吉城歴史資料館の適切な維持管理及び利活用を推進した。
- ・ 美浜町ホームページや、Facebook、YouTube 配信、歴文だより、資料館だより『難攻不落』等を通じた、各種イベントや展示、講座等の情報提供や活動を報告した。
- ・ 佐柿区が主催する国吉城まつりへの協力や、地元佐柿区民との協同による国吉城歴史資料館の運営、城山の草刈り、遊歩道軽修繕等、地域と連携した史跡等の活用と地域活性化、歴史的環境保全に取り組んだ。
- ・ 北前船日本遺産認定を周知するため、構成文化財を紹介する展示やパンフレット等の作成及び配布、記念講演会を開催した。
- ・ 小中学生の郷土の歴史や伝統文化等に対する関心を深めるため、地域愛学習や施設見学及び展示解説を行った。



若狭国吉城歴史資料館ナイトミュージアム

■ 主な現状と課題

- ・ 人口減少、少子高齢化が進行し、地域に根付く伝統文化や祭礼の継承が困難な中、地域の歴史を学び、伝統祭礼に興味を持ち、貴重な文化財の保存と継承に取り組む地域も一定数あります。
- ・ 地域独特の歴史や文化は、観光や教育等にも活用されるべき貴重な資源です。このような歴史や文化を守り、次代に繋ぐため、詳細な調査研究、適切な保存管理、定期的な展示公開、幅広い活用と伝承に取り組む必要があります。



弥美神社王の舞

■ 主な施策

(1) 郷土の誇りを育む学びの推進

- ① 郷土の歴史や文化への関心を高めるため、歴史講座やフォーラム、体験教室等を開催します。

主な取組内容

- ・ 歴史講座、国吉城歴史講座や歴史フォーラムの開催 など

- ② 郷土の歴史を体感する場として、美浜町歴史文化館や若狭国吉城歴史資料館の町民の利用を促進します。

主な取組内容

- ・ 歴史文化館及び国吉城歴史資料館での常設展、企画展、特別展、トピックス展 など

- ③ 学校と協力し、子どもたちが郷土の伝統文化・芸能に触れ、関心を高める地域愛学習に取り組めます。

主な取組内容

- ・ 地域愛学習（祭礼学習）の推進 ・ 資料館見学及び展示解説 など



国吉城歴史講座

◎ 成果指標

成果指標	現況値 (令和6年度)	目標値 (令和12年度)
歴史文化関係講座受講者数	16 講座/389 人	18 講座/540 人

(2) 歴史文化の調査・保存・継承

- ① 国史跡興道寺廃寺跡や町史跡国吉城址等、郷土の誇る重要遺跡の調査研究を進めます。
- ② 北前船日本遺産や佐柿出身の実業家山本家一族等のように、これまであまり知られていない郷土の偉人や歴史、文化の掘り起こしに努め、後世に伝えていきます。
- ③ 古文書や古写真、古民具等の歴史資料の整理と調査研究に努めます。
- ④ 町の歴史や文化を形成する有形・無形の文化財の調査を進め、文化財指定件数の増加を図ります。

主な取組内容

- ・ 文化財保護委員会の開催
- ・ 「美浜町文化財保存活用地域計画」策定に向けた取組 など

- ⑤ 地域と共に、伝統文化や芸能、祭礼等の保存と継承に努めます。
- ⑥ 「福井の伝統的民家」や「伝統的民家群保存活用推進地区」等、県の認定制度や保存活用事業を活用し、歴史的に価値の高い景観や建造物の保護に努めます。



早瀬子供歌舞伎

◎ 成果指標

成果指標	現況値 (令和6年度)	目標値 (令和12年度)
町内文化財指定件数 (国、県、町合計)	43 件	50 件

(3)文化財の活用と情報発信の充実

- ①国史跡興道寺廃寺跡の公有化を進め、史跡整備基本計画を策定し、廃寺跡の整備・活用に取り組みます。

主な取組内容

- ・学識者及び地元関係者を交えた史跡興道寺廃寺整備検討会議の開催
- ・地権者を含む地元説明会の開催 など

- ②町史跡国吉城址の国史跡指定に向けた準備を進め、地域と共に城跡周辺及び佐柿の歴史的景観を保全し、活用を図ります。

主な取組内容

- ・佐柿区及び一般社団法人佐柿国吉 100 年プラン推進委員会との連携 など

- ③北前船日本遺産の特色を活かしたまちづくりにより、地域活性化を図ります。

- ④文化財等紹介パンフレットの作成をはじめ、インターネットや SNS 等多様な媒体を活用した情報発信に取り組みます。

主な取組内容

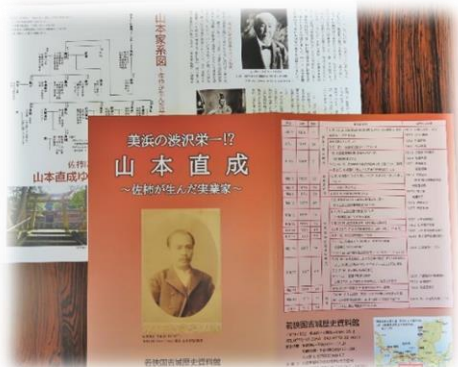
- ・美浜町ホームページ（文化財保護関係）の更新
- ・両館 Facebook の更新 ・歴史文化館 YouTube 配信の継続 など

◎成果指標

成果指標	現況値 (令和 6 年度)	目標値 (令和 1 2 年度)
歴史文化館及び国吉城歴史資料館の SNS (Facebook、YouTube) フォロワー数	1,700 人	2,000 人



国史跡興道寺廃寺跡整備イメージ



山本直成紹介パンフレット



国吉城址の発掘調査



佐柿の町並み
(伝統的民家群保存活用推進地区)

基本目標 4

互いの違いや多様性を認め合う人権教育の推進



■ 目標

「町全体が人権を大切にするまち」の実現に向けて、保育園・学校における継続した人権学習をはじめ、町民人権講座や人権のつどい、啓発活動等による人権教育を推進します。

■ これまでの取組

〔人権尊重への取組〕人権学習・啓発の推進、人権擁護の取り組み、人権が尊重される社会の実現

- ・美浜町人権教育研究会による保育園、小学校、中学校それぞれの発達段階に応じた実践・研究を実施した。
- ・各小中学校における講演会等を通じた人権学習を実施した。
- ・美浜町人権尊重啓発協議会による町民人権講座や人権のつどいの開催、集落等における人権学習を推進した。
- ・美浜町人権尊重啓発協議会による人権擁護委員及び人権擁護関係機関と連携した人権週間における町内巡回キャンペーンや人権のつどい等、来場者への啓発物品配布による人権啓発活動を実施した。



美浜中学校「人権教育講演会」



人権週間「町内巡回キャンペーン」

■ 主な現状と課題

- ・インターネットや SNS の普及により、匿名性や情報発信の容易さから、個人に対する誹謗中傷やプライバシーの侵害、ネット上のいじめ等、新たな形で人権侵害が増加しており、従来の人権侵害に比べ多様化かつ複雑化しています。
- ・人権に関する町民意識調査では、人権侵害を受けた経験があると回答した人が約 3 割、人権や差別問題に関心がない・あまり関心がないと回答した人が約 4 割おり、今後、現状を踏まえた人権教育啓発活動に取り組んでいく必要があります。

■主な施策

(1)人権学習・啓発の推進

- ①各保育園・学校において、自主的・主体的研究と創意工夫に満ちた人権教育に積極的に取り組みます。

主な取組内容

・学校や保育園における児童生徒等の人権に係る取組の周知・啓発活動の推進

- ②幼児、児童生徒の自己や他者を尊重しようとする感覚や意思を育むため、保育士・教職員が常に人権感覚を磨き、組織的かつ計画的に取組を進めるため、美浜町人権教育研究会を中心に、多様化する人権課題への対応や指導方法の工夫、指導力向上を図るための研究実践を行います。

主な取組内容

・美浜町人権教育研究会の各部会による研究実践の推進、紀要の発刊 など

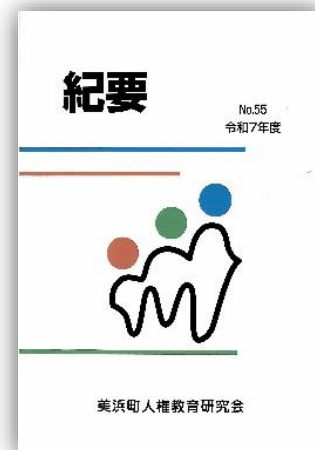
- ③講演会や人権教室、体験的参加型学習等を通じて人権学習の充実を図ります。

主な取組内容

・学校や保育園における人権に係る授業や講演会実施の推進 など



美浜町人権教育研究会「研究集会」



美浜町人権教育研究会「紀要」発刊



小学校「人権集会」



なびあすアートフェスタ「人権研作品展示」

(2)人権意識の向上

- ①美浜町人権尊重啓発協議会の活動を中心に、家庭、職場、集落等、身近なところから人権について考える機会を提供し、町民一人ひとりの人権意識の向上を図ります。

主な取組内容

- ・美浜町人権尊重啓発協議会の各部会による町民人権講座・人権のつどい開催、集落・企業研修、啓発活動等の取組推進
- ・美浜町人権尊重啓発協議会が実施する学校等と連携した、短い手紙、絵・ポスター、写真による人権作品募集の取組推進

◎成果指標

成果指標	現況値（令和6年度）	目標値（令和12年度）
町民人権講座参加者数（1講座あたり平均）	97人	110人
集落研修実施数	32集落	33集落
人権啓発キャンペーン巡回事業所数	41か所	43か所

(3)人権擁護の取組

- ①インターネット上の誹謗中傷やハラスメント等の人権侵害を含むあらゆる人権問題を含めた人権擁護に係る事業を推進します。
- ②人権擁護に係る相談窓口の拡充を図るとともに、潜在する暴力などの把握と解決に向けた取組を推進します。

(4)人権が尊重される社会の実現

- ①美浜町人権尊重啓発協議会を軸とした社会教育と、美浜町人権教育研究会を中心とする保育や学校教育との連携をはじめ、関係機関・組織とのネットワークを強化します。
- ②個人情報保護やプライバシーの問題等、人権尊重の視点をもって事業を推進します。



人権作品の展示（人権週間）



人権ポスター「SNSのひぼうちゅうしょうはだめ」

美浜町教育振興基本計画

策定年月 令和8年3月

編集発行 美浜町教育委員会 教育総務課

〒919-1141 美浜町郷市 25-25

TEL 0770-32-6708 (直通)